

<報道関係各位>

2018年12月  
郵政博物館  
(公益財団法人 通信文化協会)



## “電信”それは 魔術か 科学か?!

明治。日本が開国したそのとき。

すでに世界は電信網で蜘蛛の巣(WEB)のようにつながっていた——!

郵政博物館（場所：東京都墨田区/主催：郵政博物館）では、2019年1月1日（火・祝）から4月7日（日）まで企画展「THE STEAMPUNK-螺子巻奇譚-」を開催いたします。現在、スマートフォンなどを介した電信世界はあまりにも身近で、私たちの日常になくはないものとなっています。さて、そんな世界中の人々と瞬時につながることができるこのような通信システムは、いつ、どのようなかたちで誕生したのでしょうか？

狼煙（のろし）、郵便、電信——。古代から人は“より遠くのだれか”とつながる術を探求し続け、19世紀になると「電信 (telegraph)」が誕生しました。モールス符号などが次々に発明され、その魔術のような新技術は人々を驚かせ、情報網を広げていきました。それは、ジュール・ヴェルヌやH.G. ウェルズの作品に代表されるような、19世紀の科学ロマン＝スチームパンク的世界といえるでしょう。

本展では、明治を彩った最先端技術の電気（動力）と電信（技術）に関する、19世紀末から20世紀初頭にかけて製作された電信機や電話機をご紹介します。

展示をとおして、楽しみながら先人たちの「ものづくりスピリット」と「夢を実現するパワー」とを感じていただけるよう、各種イベントも開催いたします。

〈会期〉2019年1月1日(火・祝)～4月7日(日) \*会期中、展示替えあり

〈休館日〉1月4日(金)、2月20日(水)、3月6日(水)

〈開館時間〉10:00～17:30(入館は17:00まで) \*3月16日(土)ナイトミュージアム「蒸気夜会」18:00～21:00(入館は20:30まで)

〈入館料〉大人300円(250円)／小・中・高校生150円(100円)

\*( )内は10名以上の団体料金 \*障がい者手帳をお持ちの方と介助の方は無料

〈主催〉郵政博物館

〈協力〉株式会社横須賀テレコムリサーチパーク無線歴史展示室、横須賀市自然・人文博物館、

公益財団法人 三笠保存会、墨田区立東駒形コミュニティ会館図書館

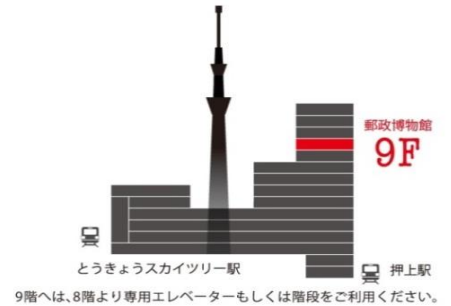
〈アクセス〉

[交通] 東武スカイツリーライン・東京メトロ半蔵門線  
 京成押上線 都営浅草線:「押上(スカイツリー前)駅」下車すぐ  
 東武スカイツリーライン:「とうきょうスカイツリー駅」下車  
 \*博物館専用の駐車スペースはございません。公共の交通機関をご利用ください。

[東京スカイツリータウンイーストヤード 9階へのアクセス]  
 エスカレーターまたはエレベーターで8階まで。  
 8階で8-10階専用エレベーターへ乗りかえ、9階で降り右折正面。

〈HP〉 <http://www.postalmuseum.jp/> 〈TEL〉TEL 03-6240-4311(代表)

東京スカイツリータウン®



## □ 広報画像

- ご希望の際は、本ページ(申込用紙)に必要事項をご記入の上、FAX または Eメール(\*)でお申込みください。
- クレジット表記については、①は「Naffy」、②③④は「郵政博物館収蔵(または蔵)」と記載してください。
- 恐れ入りますが後日掲載紙・誌のご郵送等ご協力をお願い申し上げます。

\*Eメールの場合は、本紙に記入せず、メール本文に必要事項をご記入くださっても結構です。

貴媒体名		発売・放送予定日	
貴社名		種別 (○で囲んでください)	新聞 雑誌 フリーペーパー ネット関連 TV ラジオ その他( )
Eメールアドレス	@	ご担当者名	
ご連絡先	TEL :		
	ご住所: 〒		

□ 使用希望画像に  を入れてください。または No.名称をお知らせください。



① (今展キービジュアル)  
Illustration/Naffy 2018



② (ディニエ印字電信機)  
フランス/1868年



③ 重要文化財〈ペリー将来  
エンボッシングモルルス電信機〉  
アメリカ/1851年



④ 重要文化財〈ブレグ指字電信機〉  
フランス/1870年

## 【プレスリリースに関するお問い合わせ】

郵政博物館資料センター(公益財団法人通信文化協会博物館部) 担当: 井村、菊池  
 〈アドレス〉 [museum@tsushinbunka.org](mailto:museum@tsushinbunka.org) 〈TEL〉047-316-1121 / 〈FAX〉047-306-8452